

MAC OS 10.8 以降をご使用の方へ

Mac OS X 10.8(Mountain Lion) 以降をお使いの場合、インストール後にダブルクリックや Command+O で起動しても「開発元が未確認のため開けません」とメッセージが出て起動できない場合があります(図 1)。これは 10.8 から導入された「Gatekeeper」機能による制限です。



図 1

この制限は、アプリケーションの初回起動時に、以下の手順で解除することができます。「Gatekeeper」機能の詳細はアップル社の HP を参照ください。

- ① 「アップルメニュー」内の「システム環境設定」を開くと図 2 が表示されます。パーソナルの項目の中の「セキュリティとプライバシー」をクリックします。



図 2

- ② 「一般」タブの「ダウンロードしたアプリケーションの実行許可」セクションで、編集可能にするため、画面左下にある鍵のアイコンをクリックします。



図 3

- ③ 「一般」タブの「ダウンロードしたアプリケーションの実行許可」セクションで、「すべてのアプリケーションを許可」を選択します。



図 4

- ④ 警告メッセージが表示されますので、「すべてのアプリケーションを許可」をクリックして設定を変更します。



図 5

- ⑤ 再度ソフトウェアを起動すると図 6 が表示されます。
“開く”をクリックすることでソフトウェアを起動できるようになります。



図 6